

栄養クリニックの開設7年目を迎えて

栄養クリニックが開所されて間もなく7年を迎えようとしています。この間、前クリニック長の田中 清 教授、現副クリニック長の木戸詔子名誉教授、そしてクリニックスタッフの先生方、食物栄養学科の先生方にご尽力いただき、当クリニックは順調に発展を遂げてまいりました。また、当クリニックの運営にご高配を賜りました芝原理事長様、楠木事務局長様をはじめ関係の皆様方に厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、田中 清 前クリニック長の後任として、平成26年4月よりクリニック長として就任いたしました。今後、当クリニックの更なる充実と発展のため全力を尽くす所存です。何卒宜しくお願い申し上げます。

当クリニックは、教育・研究・地域貢献という三つの使命を有し、本報告書にありますように、今年度も大学内外において食と栄養を中心としたさまざまな分野の活動に取り組んでまいりました。

本学の栄養クリニックの特徴の一つとして、学生の力による運営があります。料理教室、地域連携、大学祭、企業とのコラボレーション、東日本大震災の支援など、当クリニックの多くの活動は学生の協力により行われてきました。今年度からは、学生への一部の講義や実習なども当クリニックで行われ、学生への教育や管理栄養士としてのスキル実践の場においてもクリニックの益々の活用が期待されます。

また、今年度は、食物栄養学科のすべての先生方に指導教員あるいは研究員として当クリニックに参画していただくことができ、学科との更なる有機的な連携を持つことができました。

当クリニックは少ないスタッフでさまざまな種類の事業を行っておりますため、これからも順調に運営するためには皆様方のご協力とご支援がなくてはなりません。今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

平成27年3月1日

京都女子大学栄養クリニック長
宮 脇 尚 志